

商店街発連続ミニドラマ制作を中心とした 唐人町商店街の歴史と魅力の発信事業

事業実施主体：唐人町商店街アーケード協同組合
トーホー新道通り
事業実施箇所：福岡県福岡市中央区唐人町
商店街店舗数：59店舗

- イベント事業等の人手不足を解消するために、商店街の次世代の担い手を募り、賑わい活動を再起動させて、地域住民との繋がりを取り戻すことを目的とする。
- SNSを頻繁に利用する層をメインターゲットにして、地元テレビ局とタイアップ製作する「連続ミニドラマ」をテレビのワイド番組のコーナーで放送して、アーカイブはYoutubeや商店街のサイネージで配信する。
- 東京オリンピックのマスコットキャラクターを制作した谷口亮氏にイメージキャラクターを依頼し、商店街をPRする。

背景・課題

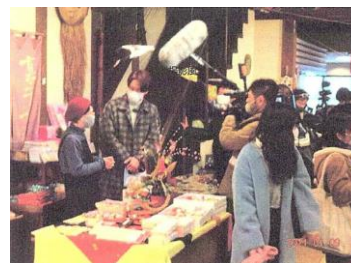
- ✓ 商店街の担い手不足で活動が停滞していたところ、コロナ禍に拍車がかかり、賑わい活動を再起動させて商店街を盛り上げるのが急務となった。
- ✓ 地域住民に各店の魅力を周知、地域外の方には訪れる価値のあるユニークなエリアとしてのアピールが必要。

取組内容

- ✓ 地元テレビ局とタイアップした、唐人町商店街各店の魅力を伝える連続ミニドラマを制作・放送・配信。
- ✓ ドラマ出演者がテレビで放送されたお店や商品、唐人町の歴史等の詳細を語るラジオ配信。
- ✓ ドラマと連動した商店街の紹介と商店街を盛り上げる方策を題材にトークするYoutube配信。元ホークスの選手もゲストに招き商店街との結びつきを内外に示す。

見込まれる効果等

- ✓ ミニドラマの放送は近隣のみではなく広域に商店街の歴史や魅力を配信するきっかけになる。
- ✓ ラジオでは商店主にも出演いただき、人となりが分かる放送を行うことで、リスナーへの好感度を高める。
- ✓ 商材開発で制作したマスコットキャラクターを今後も活用し、商店街のPRに繋げる。



ドラマ撮影風景



オンラインイベントの様子